

四日市市公共下水道特別会計

○平成11年度決算状況

歳入	決算額	歳出	決算額
1. 負担金	186,687,710円	1. 事業費	13,154,268,128円
2. 使用料及び手数料	2,162,666,492円	2. 公債費	5,988,557,570円
3. 国庫支出金	3,276,957,796円	3. 予備費	0円
4. 繰入金	6,485,379,000円		
5. 繰越金	355,314,856円		
6. 諸収入	368,206,689円		
7. 市債	6,544,000,000円		
8. 県支出金	88,282,000円		
合計	19,467,494,543円	合計	19,142,825,698円
		収支	324,668,845円

歳入

1. 負担金

予算現額	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額
121,230,000円	211,482,680円	186,687,710円	73,050円	24,721,920円

下水道の整備によって利益を受ける人に建設費の一部を負担いただくものであり事業に要する費用に5分の1を乗じて得た額を上限として、排水区域地積で除した額に受益地の面積を乗じた額を負担していただいています。なお、本年度の収納率は88.3%でした。

〔成果〕

説明会等により受益者負担金への理解を図った結果、収納率並びに収納額の向上につながりました。

2. 使用料及び手数料

予算現額	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額
2,128,976,000円	2,275,547,082円	2,162,666,492円	1,583,849円	111,296,741円

下水道使用料は、下水道管や浄化センターなどの下水施設の汚水にかかる維持管理費及び資本費の一部を下水道の利用者に負担いただくものであり健全な下水道経営が図れるよう努めました。なお、本年度の収納率は95.0%でした。

〔成果〕

助成制度等による水洗化向上に努めた結果、下水道使用料の増収につながりました。

3. 国庫支出金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
3,969,257,000円	3,276,957,796円	3,276,957,796円	692,299,204円

下水道建設には多額の費用が必要であるため、下水道施設における基幹的部分の建設については建設費の約50%が国庫補助されています。

4. 繰入金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
6,485,379,000円	6,485,379,000円	6,485,379,000円	0円

公共下水道事業繰出基準に基づき、雨水処理に要する資本費及び維持管理費相当額等を一般会計より繰入を受けました。

5. 繰越金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
355,314,000円	355,314,856円	355,314,856円	856円

6. 諸収入

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
370,958,000円	368,912,759円	368,206,689円	2,751,311円

7. 市債

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
7,612,700,000円	6,544,000,000円	6,544,000,000円	1,068,700,000円

下水道施設は事業効果が長期にわたるため、費用の平準化並びに世代間の負担の公平性を確保する目的で地方債の発行が認められており、単独事業については下水道建設財源の大部分を地方債で賄っています。

8. 県支出金

予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予算現額との比較
88,252,000円	88,282,000円	88,282,000円	30,000円

汚水分にかかる起債償還額の一部を利子補給する公共下水道事業補助金制度と下水道事業普及率ジャンプアップ補助金制度による交付を受けました。

歳出

1. 事業費

項1 業務費

目1 総務費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
763,389,000円	746,477,071円		16,911,929円

総務費は、人件費はもとより下水道事業運営の基盤となる使用料並びに受益者負担金を扱う管理経費であり水洗化の向上や円滑な事業運営に努めました。また、公営企業会計への移行のため、管渠・ポンプ場・処理場の資産調査等を行いました。

〔委員報酬〕	49,800円		
・下水道事業受益者負担審査委員会委員 6人			
〔一般職給〕 18人	143,635,195円		
〔嘱託職給〕 1人	3,524,355円		
〔受益者負担金前納報償金〕	10,847,570円		
〔水洗便所改造費助成金〕	8,901,919円	(その他特財	118,284円)
〔企業会計移行事務事業費〕	71,296,898円		
〔負担金〕	426,652,088円		
・三重県流域下水道事業推進協議会	687,000円		
・北勢沿岸流域下水道維持管理費	422,339,160円		
・日本下水道事業団	749,000円		
・日本下水道協会等	2,876,928円		
〔一般経費〕	81,569,246円		
・下水道使用料徴収事務委託料	71,783,000円		
・その他	9,786,246円		

〔成 果〕

助成制度等による普及促進に努めた結果、本年度は 3,214 戸の家庭が接続しました。

目2 施設管理費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1,751,146,000円	1,663,013,967円		88,132,033円

下水道施設の管理運営を円滑に推進するため、管渠、ポンプ場及び浄化センターの保守点検に重点をおき維持管理に努めました。

●〔明許繰越〕 11,545,000円

事業区分(施工箇所)	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源
・八王子町	工事費 ■ 1,100mm L=16.40m ■ 200mm L=14.55m 人孔工 4カ所	11,545,000	
	明 許 繰 越 事 業 計	11,545,000	

〔一般職給〕 53人	485,211,160円		
〔嘱託職給〕 4人	12,011,840円		
〔施設維持管理費〕	1,117,291,840円		
・管渠	227,213,061円	(その他特財	70,694,000円)
・ポンプ場	526,412,394円	(その他特財	57,523,368円)
・浄化センター	363,666,385円	(その他特財	23,840,266円)
〔一般経費〕	36,954,127円		

〔 成 果 〕

各施設の保守点検に重点をおき、円滑な下水道事業運営が図れました。

項 2 建設改良費

目 1 建設改良費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
12,552,135,000円	10,744,777,090円	1,802,300,000円	5,057,910円

下水道は快適な日常生活を営むうえで必要不可欠な都市施設であり、また、環境保護の側面からも重要な機能を有しています。本年度は、次の通り国庫補助事業や単独事業などを行い、浸水被害の防除、海や川など公共用水域の水質保全、生活環境の向上に努めました。

なお、翌年度繰越額は、管渠布設事業に係るものです。

● 〔 明許繰越 〕 1,482,800,000円

事業区分（施工箇所）	事 業 内 容	実 施 額	う ち 特 定 財 源	
〔 補助事業 〕 ・ 午起排水区 ・ 常磐排水区 ・ 羽津排水区 ・ 川島第 1 地区 ・ 川島第 2 地区 ・ 笹川第 1 地区 ・ 笹川第 2 地区 ・ 笹川第 3 地区 ・ 笹川第 4 地区 ・ 桜地区	工事費 ▪ 900mm L= 68.82m 人孔工 1 力所	28,536,300	国庫支出金 市 債	645,400,000 635,200,000
	工事費 ▪ 3000×2400 L= 16.19m	25,900,000		
	工事費 ▪ 900×1300 L= 92.00m	45,777,200		
	工事費 ▪ 250mm L= 223.80m ▪ 400mm L= 96.30m 人孔工 6 力所	113,738,150		
	工事費 ▪ 250mm L= 23.15m	5,500,000		
	工事費 ▪ 600mm L= 159.00m 人孔工 5 力所	34,200,000		
	工事費 ▪ 200mm L= 114.20m ▪ 250mm L= 225.50m 人孔工 15 力所 汚水樹工 15 力所	55,054,550		
	工事費 ▪ 350mm L= 128.20m ▪ 800mm L= 200.50m 人孔工 3 力所	87,542,600		
	工事費 ▪ 500mm L= 56.00m 人孔工 1 力所	20,000,000		
	工事費 ▪ 200mm L= 483.30m ▪ 250mm L= 293.30m	176,353,550		

	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 350mm L= 6.90m ▪ 400mm L= 171.30m 人孔工 34カ所 汚水榦工 33カ所			
・富田処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L= 225.10m ▪ 250mm L= 162.40m 人孔工 7カ所 汚水榦工 8カ所	43,902,500		
・羽津処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L=1,467.70m ▪ 250mm L= 124.60m ▪ 350mm L= 79.40m 人孔工 45カ所 汚水榦工 80カ所	172,310,050		
・三ツ谷処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L= 342.00m ▪ 250mm L= 82.20m 人孔工 10カ所 汚水榦工 25カ所	67,142,000		
・阿倉川処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L=1,105.74m ▪ 800mm L= 16.00m 人孔工 30カ所 汚水榦工 50カ所	109,536,450		
・三重処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L= 287.59m ▪ 250mm L= 146.90m ▪ 300mm L= 278.90m ▪ 450mm L= 144.40m 人孔工 17カ所 汚水榦工 9カ所	80,000,000		
・朝明処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L= 380.30m 人孔工 10カ所 汚水榦工 23カ所	13,560,000		
・河原田西処理分区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 150mm L= 60.40m 人孔工 1カ所 汚水榦工 5カ所	5,306,950		
・阿瀬知ポンプ場	工事費 No.4 雨水ポンプ用エンジン 製作工事	40,360,000		
・日永浄化センター	用地費 A=1,241.19m ² 物件移転補償	165,823,553		
	事務費	256,147		
補助事業 計		1,290,800,000		1,280,600,000
〔単独事業〕	工事費	5,734,500	市 債	192,000,000

・常磐排水区	付帯工	
・南部排水区	工事費 底張コンクリート工 L= 95.00m	30,662,100
・河原田西処理分区	工事費 ■ 150mm L= 5.30m	464,550
・川島第1地区	工事費 舗装復旧工 A= 30.00m ²	434,700
・笹川第1地区	工事費 ■ 600mm L= 12.50m	2,677,500
・笹川第2地区	工事費 ■ 200mm L= 41.80m ■ 250mm L= 32.67m 人孔工 2カ所 汚水樹工 5カ所 調査測量設計業務委託	17,978,700
・笹川第3地区	工事費 付帯工	820,200
・笹川第4地区	工事費 付帯工 調査測量設計業務委託	12,274,400
・桜地区	工事費 ■ 200mm L= 29.18m 人孔工 1カ所 汚水樹工 2カ所	2,590,200
・富田処理分区	工事費 ■ 200mm L= 149.70m 人孔工 4カ所 汚水樹工 3カ所	14,122,400
・羽津処理分区	工事費 ■ 200mm L= 588.00m 人孔工 14カ所 汚水樹工 55カ所	33,614,000
・三ツ谷処理分区	工事費 舗装復旧工 A= 858.00m ²	3,291,050
・阿倉川処理分区	工事費 ■ 150mm L= 4.70m ■ 200mm L= 157.85m 人孔工 4カ所 汚水樹工 17カ所 調査測量設計業務委託	34,926,550
・三重処理分区	工事費 ■ 200mm L= 5.88m 人孔工 1カ所 汚水樹工 4カ所	454,650
・朝明処理分区	工事費	31,508,250

	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L= 400.90m ▪ 900mm L= 13.50m 人孔工 13力所 汚水柵工 29力所 		
	事務費	446,250	
単 独 事 業 計		192,000,000	192,000,000
明 許 繰 越 事 業 計		1,482,800,000	1,472,600,000

[国補（一般）事業] 4,393,400,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・午起排水区	工事費 ▪ 1200×1000 L= 150.50m 支障物件移転復旧補償 （一部平成11年度明許繰越）	75,252,813	国庫支出金 市 債	2,196,700,000 1,942,300,000
・常磐排水区	工事費 ▪ 3000×2300 L= 89.70m ▪ 3000×2400 L= 122.00m ▪ 9000×2300 L= 22.00m 橋梁工（建設省へ委託）一式 函渠工（近鉄へ委託） ▪ 9000×2200 L= 26.87m 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 （一部平成11年度明許繰越） （平成11～13年度債務負担事業）	700,069,672		
・橋北排水区	工事費 ▪ 350mm L= 60.55m 人孔工 2力所	12,008,850		
・午起地区	調査測量設計業務委託	4,238,850		
・川島第1地区	工事費 ▪ 200mm L=1,461.25m ▪ 450mm L= 271.44m ▪ 800mm L= 60.00m 人孔工 50力所 汚水柵工 110力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 （一部平成11年度明許繰越）	446,249,154		
・笹川第1地区	工事費 ▪ 200mm L= 320.40m ▪ 600mm L= 107.00m 人孔工 9力所 汚水柵工 26力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 （一部平成11年度明許繰越）	72,798,475		
・笹川第2地区	工事費 ▪ 200mm L= 837.80m	106,203,220		

	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 250mm L= 10.90m 人孔工 38力所 汚水榭工 84力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越) 	
・ 笹川第3地区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L= 771.93m 人孔工 29力所 汚水榭工 63力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 	106,338,159
・ 笹川第4地区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L= 268.10m ▪ 450mm L= 87.80m 人孔工 16力所 汚水榭工 12力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越) 	39,615,950
・ 桜地区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L= 818.60m ▪ 250mm L= 130.00m ▪ 500mm L= 437.26m 人孔工 41力所 汚水榭工 64力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越) 	282,071,283
・ 富田処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L=1,412.60m ▪ 250mm L= 261.10m ▪ 400mm L= 91.60m ▪ 600mm L= 476.70m ▪ 800mm L= 288.90m 人孔工 66力所 汚水榭工 132力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越) 	575,705,110
・ 茂福処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L= 389.18m ▪ 250mm L= 280.15m ▪ 300mm L= 257.47m 人孔工 12力所 汚水榭工 18力所 軌道管理業務委託(近鉄へ委託) 支障物件移転復旧補償 	219,507,678
・ 羽津処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L=3,996.90m ▪ 250mm L= 291.20m ▪ 300mm L= 4.60m ▪ 350mm L= 21.60m 人孔工 106力所 	524,990,187

	汚水樹工 243力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越)		
・三ツ谷処理分区	工事費 ▪ 200mm L= 948.70m 人孔工 37力所 汚水樹工 63力所 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越)	166,607,253	
・阿倉川処理分区	工事費 ▪ 200mm L=1,838.20m 人孔工 70力所 汚水樹工 102力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越)	240,748,505	
・三重処理分区	工事費 ▪ 200mm L=2,005.52m 人孔工 99力所 汚水樹工 80力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越)	283,375,377	
・朝明処理分区	支障物件移転復旧補償	6,610,620	
・河原田西処理分区	工事費 ▪ 150mm L= 738.42m ▪ 200mm L= 459.75m ▪ 250mm L= 123.60m ▪ 400mm L= 116.07m ▪ 450mm L= 115.00m 人孔工 38力所 汚水樹工 50力所 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越)	303,511,530	
・日永浄化センター	用地費 A=5,721.19m ² 物件移転補償	180,896,934	
	事務費	46,600,380	
国 補 (一 般) 事 業 計		4,393,400,000	4,139,000,000

〔国補（特債）事業〕

665,000,000円

事業区分（施工箇所）	事業内容	実施額	うち特定財源	
・河原田ポンプ場	工事費 下部土木（沈砂池）築造	118,000,000	国庫支出金 市 債	408,640,000 219,100,000
・納屋ポンプ場	工事費 No.1 雨水ポンプ（800）・電動蝶型弁1.5KW 製作据付工	57,750,000		
・阿瀬知ポンプ場	工事費 320KVA発電機（No.1 雨水ポン	57,750,000		

	プ用)製作据付工		
・中継ポンプ場	工事費 阿瀬知、納屋Pの運転自動化 及び4中継P遠制の設計業務	15,225,000	
・常磐ポンプ場	工事費 4号雨水ポンプ・エンジン 800PS・減速機 吐出弁製 作据付工	43,950,000	
・泊汚水中継ポンプ場	工事費 下部土木築造 建築 床面積 156.00m ²	87,165,000	
・日永浄化センター	工事費 第2系統 余剰汚泥ポンプ 150 2基 製作据付工 水処理用電気設備工 電気設備工	263,860,000	
	事務費	21,300,000	
国 補 (特 債) 事 業 計		665,000,000	627,740,000

国 補 事 業 計	5,058,400,000		4,766,740,000
-----------	---------------	--	---------------

[単独事業]

3,574,329,090円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源
・午起排水区	工事費 污水管移設工 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越)	4,149,650	
・常磐排水区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 600×500 L=101.20m ▪ 900×600 L= 8.00m ▪ 1400×900 L=145.00m ▪ 3000×2300 L= 89.70m ▪ 3000×2400 L=122.00m 複断面水路工 L=229.50m U型水路工(450) L=101.50m 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 用地費 A= 251.81m ² 土地使用料 (一部平成11年度明許繰越)	75,581,738	
・富田富洲原排水区	工事費 U型側溝工 L= 265.00m スクリーン設置工 3力所 L型側溝工 L= 109.00m 集水柵工 10力所 水路工 L= 65.10m	31,326,750	
・広永排水区	工事費 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 300mm L= 213.00m 	17,104,500	

	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 350mm L= 31.80m ▪ 400mm L= 71.10m 人孔工 4力所 雨水柵工 16力所 			
・羽津排水区	工事費 U型側溝工(240)L= 21.20m U型側溝工(300)L= 164.00m ▪ 400×700 L= 24.00m (平成11・12年度債務負担事業)	5,564,350		
・磯津第1排水区	支障物件移転復旧補償	3,210,900		
・河原田排水区	調査測量設計業務委託	6,621,084		
・橋北排水区	工事費 ▪ 250mm L= 205.15m ▪ 300mm L= 94.10m ▪ 350mm L= 35.95m ▪ 400mm L= 37.55m ▪ 600mm L= 21.25m ▪ 800mm L= 134.00m 人孔工 14力所 汚水柵工 2力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	51,906,606	市 債 その他特財	3,036,300,000 191,393,240
・午起地区	工事費 ▪ 150mm L= 136.00m 人孔工 4力所 汚水柵工 5力所 調査測量設計業務委託	3,246,600		
・南部第1地区	工事費 ▪ 200mm L= 306.30m 人孔工 9力所 汚水柵工 16力所 支障物件移転復旧補償 (平成11・12年度債務負担事業)	24,436,400		
・南部第2地区	工事費 ▪ 150mm L= 78.20m 人孔工 7力所 汚水柵工 6力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	8,340,427		
・川島第1地区	工事費 ▪ 150mm L= 231.94m ▪ 200mm L=2,049.12m 人孔工 86力所 汚水柵工 211力所 調査測量設計業務委託 土地使用料 (一部平成11年度明許繰越) (平成11・12年度債務負担事業)	291,065,683		
・川島第2地区	工事費 ▪ 200mm L= 534.75m 人孔工 45力所	62,995,597		

	汚水樹工 41力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	
・ 笹川第1地区	工事費 ■ 200mm L= 615.00m 人孔工 10力所 汚水樹工 54力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 土地使用料 (一部平成11年度明許繰越)	57,075,055
・ 笹川第2地区	工事費 ■ 200mm L=2,184.25m 人孔工 57力所 汚水樹工 164力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 用地費 A= 6.54m ² 土地使用料 (一部平成11年度明許繰越) (平成11・12年度債務負担事業)	232,361,461
・ 笹川第3地区	工事費 ■ 150mm L= 100.30m ■ 200mm L= 262.77m 人孔工 14力所 汚水樹工 32力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 土地使用料 (一部平成11年度明許繰越) (平成11・12年度債務負担事業)	34,694,344
・ 笹川第4地区	工事費 ■ 200mm L= 427.28m ■ 450mm L= 9.10m 人孔工 19力所 汚水樹工 28力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越)	45,111,000
・ 桜地区	工事費 ■ 200mm L= 326.30m ■ 500mm L= 7.92m 人孔工 13力所 汚水樹工 18力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越) (平成11・12年度債務負担事業)	42,596,442
・ 高花平処理区	工事費 ■ 75mm L= 71.60m ■ 150mm L= 543.80m 人孔工 17力所 汚水樹工 41力所 50汚水水中ポンプ製作据付	54,293,850

	支障物件移転復旧補償	
・富田処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 150mm L= 36.70m ▪ 200mm L=5,633.20m ▪ 250mm L= 6.20m ▪ 400mm L= 97.20m <p>人孔工 238力所 汚水榭工 616力所</p> <p>調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 用地費 A= 21.00m² 土地使用料 (一部平成11年度明許繰越) (平成11・12年度債務負担事業)</p>	629,073,150
・天力須賀処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L= 310.00m <p>人孔工 10力所 汚水榭工 23力所</p> <p>支障物件移転復旧補償</p>	18,020,550
・茂福処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L= 932.90m ▪ 250mm L= 20.00m <p>人孔工 38力所 汚水榭工 24力所</p> <p>支障物件移転復旧補償</p>	47,254,000
・羽津処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 150mm L= 191.10m ▪ 200mm L=3,232.70m <p>人孔工 77力所 汚水榭工 262力所</p> <p>調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 土地使用料 (一部平成11年度明許繰越) (平成11・12年度債務負担事業)</p>	434,114,836
・三ツ谷処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 200mm L=1,396.50m <p>人孔工 41力所 汚水榭工 104力所</p> <p>調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 土地使用料 (一部平成11年度明許繰越) (平成11・12年度債務負担事業)</p>	164,301,804
・阿倉川処理分区	<p>工事費</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 150mm L= 181.80m ▪ 200mm L=2,536.50m <p>人孔工 135力所 汚水榭工 229力所</p> <p>調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 土地使用料 (一部平成11年度明許繰越) (平成11・12年度債務負担事業)</p>	409,286,271

・野田処理分区	工事費 試掘工 2力所 汚水柵工 1力所	758,100		
・三重処理分区	工事費 ▪ 150mm L= 178.30m ▪ 200mm L=1,415.20m 人孔工 60力所 汚水柵工 99力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 用地費 A= 43.88m ² 土地使用料 (一部平成11年度明許繰越) (平成11・12年度債務負担事業)	242,973,311		
・朝明処理分区	工事費 ▪ 150mm L= 136.70m ▪ 200mm L=1,998.70m ▪ 900mm L= 13.50m 人孔工 87力所 汚水柵工 207力所 支障物件移転復旧補償	114,781,550		
・磯津処理分区	工事費 ▪ 150mm L= 61.40m 人孔工 5力所 汚水柵工 10力所 支障物件移転復旧補償	10,074,050		
・河原田西処理分区	工事費 ▪ 150mm L=1,104.90m ▪ 400mm L= 1.29m 人孔工 36力所 汚水柵工 66力所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償 (一部平成11年度明許繰越) (平成11・12年度債務負担事業)	110,581,841		
・日永地区	工事費 ▪ 150mm L= 107.55m 集水柵工 5力所	2,625,000		
・泊汚水中継ポンプ場	事業損失防止施設費	3,092,250		
・阿瀬知ポンプ場	調査測量設計業務委託	4,935,000		
・日永浄化センター	物件移転補償	140,521		
・市内全域	調査測量設計業務委託	109,794,440		
	汚水柵取付工	52,547,250		
	事務費	168,292,729		
単 独 事 業 計		3,574,329,090		3,227,693,240

[特定環境保全公共下水道事業]

62,000,000円

事業区分(施工箇所)	事業内容	実施額	うち特定財源

・桜西地区（国補）	工事費 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 150mm L= 62.70m ▪ 200mm L= 294.10m 人孔工 10カ所 汚水樹工 19カ所	26,247,000	国庫支出金 市 債	14,000,000 12,300,000
	事務費	1,753,000		
国 補（特 環）事業計		28,000,000		26,300,000
・桜西地区（市単）	工事費 <ul style="list-style-type: none"> ▪ 150mm L= 220.85m 人孔工 11カ所 汚水樹工 7カ所 調査測量設計業務委託 支障物件移転復旧補償	34,000,000	市 債	32,300,000
	単 独（特 環）事業計	34,000,000		
特定環境保全公共下水道事業 計		62,000,000		58,600,000

〔流域下水道事業地元負担金〕 567,248,000円

流域下水道事業地元負担金	567,248,000	市 債	474,500,000
--------------	-------------	-----	-------------

建設改良費 計	10,744,777,090	国庫支出金 市 債 その他特財	3,264,740,000 6,544,000,000 191,393,240
---------	----------------	-----------------------	---

〔成 果〕

本年度の事業内容として、早期に効率的な効果を発揮させるために幹線と整合のとれた面整備に重点をおいて事業執行したため、本年度末の下水道普及率が48.8%に向上しました。また、ポンプ場や浄化センターにおける施設整備を推進することで各施設の効率的な管理運営が図られました。

	平成9年度末	平成10年度末	平成11年度末
雨水管渠延長（m）	138,766	144,102	150,123
汚水管渠延長（m）	556,252	600,829	643,429
汚水整備面積（ha）	2,329.3	2,554.0	2,753.5
処理区域人口（人）	123,269	133,574	142,799
水洗化人口（人）	96,760	101,482	107,629
下水道普及率（%）	42.4	45.7	48.8

2. 公債費
 項1 公債費
 目1 元金

予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額
2,157,536,000円	2,157,535,741円		259円

下水道築造事業に際し借り入れた起債の元金償還を行いました。

〔土木償還金〕

2,157,535,741円

〔国庫支出金 12,217,796円〕
〔県支出金 88,282,000円〕

目2 利子

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
3,905,860,000円	3,831,021,829円		74,838,171円

下水道築造事業に際し借り入れた起債の利子償還を行いました。

〔土木債利子〕

3,829,385,251円

〔一時借入金利子〕

1,636,578円

3. 予備費

項1 予備費

目1 予備費

予 算 現 額	支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
2,000,000円	0円		2,000,000円